資料3

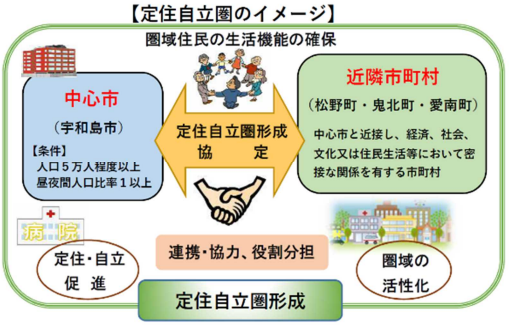
宇　和　島　圏　域
定住自立圏共生ビジョン
(第２期)

●令和７年度　実績報告
●令和８年度　７月末進捗報告

はじめに（定住自立圏構想とこれまでの流れ）

1． 定住自立圏構想

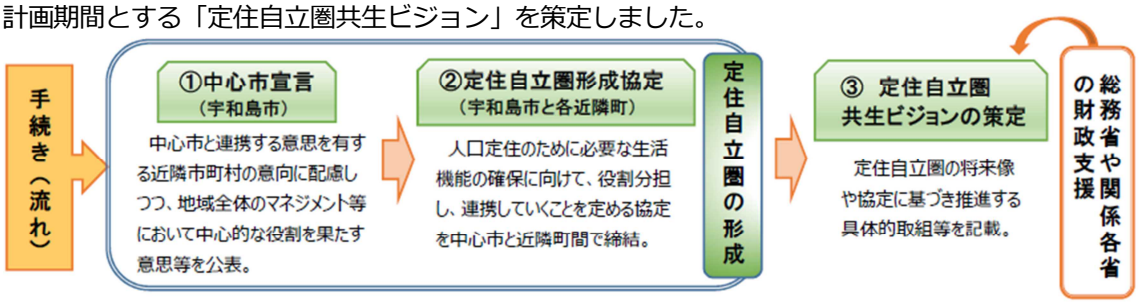
定住自立圏構想とは、圏域を構成する市町村や民間企業等が互いに役割を分担し、連携協力して圏域全体の活性化を図ろうとするもので、人口５万人程度以上の要件を満たす「中心市」が近隣市町村と協定を結び「定住」のための暮らしに必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、圏域全体として魅力あふれる地域を形成していくことを目指すものです。



2． 定住自立圏の形成の流れ

平成 28 年６月に宇和島市が国の「定住自立圏構想推進要綱」に基づく「中心市宣言」を行い、それを受け、宇和島市を含む１市３町が「定住自立圏形成協定」を平成 29 年３月に締結しました。

その後、民間関係者で構成する「共生ビジョン懇談会」等を開催し、検討を重ね、平成 30 年度から５年間を計画期間とする「定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。



3． 定住自立圏共生ビジョン

（1）定住自立圏共生ビジョンの目的

定住自立圏構想推進要綱に基づき、 定住自立圏形成協定の内容を踏まえ、地域の活性化と発展を図るため、適切に役割を分担しながら、圏域全体として目指すべき将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を示すものです。

（2）圏域の名称・構成市町

名称は、「宇和島圏域定住自立圏」です。

構成市町は、宇和島市を中心市とし、松野町・鬼北町・愛南町の１市３町となっています。

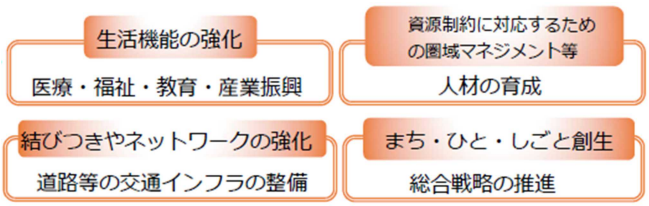
（3）定住自立圏共生ビジョンの期間

この定住自立圏共生ビジョン(第２期)の計画期間は、令和５年度から令和９年度までの５年間となっております。

(第１期：平成 30 年度～令和４年度)

（4）協定に基づき推進する具体的取組

構成市町が連携・協力し、４つの政策分野である「生活機能の強化」「結びつきやネットワークの強化」「資源制約に対応するための圏域マネジメント等」「まち・ひと・しごと創生」から７分野１８項目の事業に取り組みました。



４． 共生ビジョン懇談会・意見交換(懇談)会

（１）共生ビジョン懇談会

要綱第６(2)(4)の規定に基づき、共生ビジョンの策定又は変更に当たっては、民間や地域の関係者を構成員として開催する協議・懇談の場である「共生ビジョン懇談会」における検討を経ることが必要です。

【令和７年度 構成員】委員１９名、オブザーバー１名

分野	所属（団体）名	役職	備考
医療・病院等施設関係者	宇和島市病院局	医療行政管理部長	
	旭川荘南愛媛病院	院長	
福祉関係者	宇和島市社会福祉協議会	事務局長	
	松野町社会福祉協議会	事務局長	
	鬼北町社会福祉協議会	事務局長	
	愛南町社会福祉協議会	事務局長	
産業振興関係者	えひめ南農業協同組合	企画管理部長	
	宇和島市観光物産協会	総務部会長	
	愛南町観光協会	会長	
	宇和島商工会議所	事務局長	
	松野町商工会	会長	
	鬼北町商工会	事務局長	
	愛南町商工会	副会長	
地域公共交通関係者	宇和島自動車株式会社	業務部営業課長	
地域コミュニティ活動関係者	松野町区長会	区長会長	
教育関係者	道の駅 きさいや広場	支配人	
	松野町教育委員会	教育長職務代理者	
	鬼北町教育委員会	教育委員	
	上大道公民館	館主	
	宇和島市教育委員会	学校教育課長	オブザーバー

（２）共生ビジョン意見交換（懇談）会

要綱第６(7)の規定に基づき開催。共生ビジョンに関し意見交換を行うため、少なくとも一年に一回、圏域内の全ての市町長による懇談の場を設けるものとされています。

（3）会の開催状況 ※共生ビジョン策定以後

年・月	会 名	場 所	協議事項
H30.11	平成 30 年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	書面開催	・平成 30 年度（上半期）実施状況報告 ・新規事業について ⇒ 意見・提案なし
H31.3	平成 30 年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	書面開催	・平成 30 年度（2 月末）実施状況報告 ・新規事業について ⇒ 提案１件
R 元.10	令和元年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	宇和島市役所	・平成 30 年度末実施状況報告 ・新規事業について ⇒ 提案１件
R2.2	令和元年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	松野町町民センター	・平成 30 年度末・平成 31 年度（12 月末）実施状況報告 ・新規事業について ⇒ 提案３件

年・月	会 名	場 所	協議事項
R2.10	令和２年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	きさいや広場	・平成 31 年度末実施状況報告 ・新規事業について ⇒ 提案１件 ・共生ビジョンの変更について
R3.2	令和２年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	書面開催	・平成 31 年度末・令和２年度（９月末）実施状況報告 ・新規事業について ⇒ 意見・提案なし ・共生ビジョンの変更について
R3.9	令和３年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	書面開催	・令和２年度末実施状況報告 ・新規事業について ⇒ 意見・提案なし ・共生ビジョンの変更について
R4.3	令和３年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	書面開催	・令和２年度末・令和３年度（12 月末）実施状況報告 ・新規事業について ⇒ ご意見１件 ・共生ビジョンの変更について
R5.3	令和４年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	宇和島市役所	・令和３年度末実施状況報告 ・共生ビジョンの第２期更新について
R5.3	令和４年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	書面開催	・令和３年度末・令和４年度(10 月末)実施状況報告 ・共生ビジョンの第２期更新について
R6.3	令和５年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	宇和島市役所	・令和４年度末実施状況報告 ・共生ビジョン(第２期)の変更について
R6.3	令和５年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	書面開催	・令和４年度末・令和５年度(12 月末)実施状況報告 ・共生ビジョン(第２期)の変更について
R7.3	令和６年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	宇和島市役所	・令和５年度末実施状況報告 ・共生ビジョン(第２期)の変更について
R7.3	令和６年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	書面開催	・令和５年度末・令和６年度(12 月末)実施状況報告 ・共生ビジョン(第２期)の変更について
R7.10	令和７年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会	宇和島市役所	・令和６年度末実施状況報告 ・共生ビジョン(第２期)の変更について ・次期定住自立圏共生ビジョンについて
R7.11	令和７年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会	書面開催	・令和６年度末・令和７年度(9 月末)実施状況報告 ・共生ビジョン(第２期)の変更について ・次期定住自立圏共生ビジョンについて

定住自立圏共生ビジョンにおける具体的取組の実績報告

１． 共生ビジョンにおける具体的取組の実績報告について

定住自立圏の形成に関する協定書に基づき、各政策分野において推進する具体的取組事業における令和７年度の実績を報告します。

政策分野	分野(分類)	協定事項	取組事項	令和７年度		備考
				実施結果	評価判定	
(1) 生活機能の強化	ア 医療	高度医療・地域医療ネットワークの充実	①適正受診啓発事業	完　了	A	
			②医療情報連携通信事業	完　了	A	
			③看護師等人材確保促進事業	完　了	A	
	イ 福祉	地域福祉の充実	④手話奉仕員等養成事業	完　了	B/A	⇒総合 B
			⑤意思疎通支援共同実施事業	完　了	B	
			⑥障がい者(児)総合支援推進事業	完　了	A	
			⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業	完　了	A	
			⑧成年後見制度利用促進事業	完　了	A/A	⇒総合 A
	ウ 教育	教育環境の充実	⑨不登校児童生徒支援事業	完　了	A	
		生涯学習の充実	⑩図書館利用促進事業	完　了	C	
	エ 産業振興	商工業の活性化と雇用の創出	⑪創業・就業支援事業	完　了	B	
(2) 結びつきやネットワークの強化	ア 道路等の交通インフラの整備	道路交通網の整備	⑫国道 56 号一本松・宇和島間整備促進事業	完　了	A	
(3) 圏域マネジメントの強化	ア 宣言中心市等における人材の育成	人材の育成・交流	⑬職員合同研修事業	完　了	A	
			⑭地域おこし協力隊合同研修事業	完　了	A	
(4) まち・ひと・しごと創生	ア 総合戦略の推進	総合戦略の推進	⑮移住・定住促進事業(移住フェア開催)	完　了	B	
			⑯出会いの場創出事業(婚活イベント開催)	完　了	C/B	⇒総合 B
			⑰結婚支援事業	完　了	C	
			⑱児童魅力発信事業	完　了	A	

① 各事業の実施状況の詳細については、次ページ以降に掲載しております。

② 重要業績評価指標(KPI)については、共生ビジョン(第２期)更新後の目標値により評価しております。

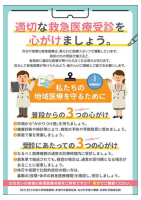
③ 評価規準については、P21 を参考にしてください。

（１）　生活機能の強化に係る政策分野

ア　医療　　【３項目】

①適正受診啓発事業

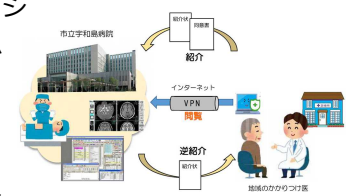
事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	宇和島圏域の健全な医療体制を維持するため、圏域の医療機関の機能・役割分担を周知する啓発チラシ等を作成するもの。					
	効果	圏域住民の医療機関に対する適正受診につなげ、二次・三次救急医療機関の負担を軽減することで、圏域の救急医療体制を維持することができる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		400	400	400	400	400	2,000

実施状況				
令和７年度実施結果	事業費（千円）	149（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 100 松野 8 鬼北 16 愛南 25	
	域の医療機関の機能・役割分担を周知する啓発チラシ等を作成のうえ配布し、宇和島圏域の健全な医療体制の維持を図った。 〇啓発資料発行数：46,500 枚 （宇和島 31,000 松野 2,500 鬼北 5,000 愛南 8,000）			【啓発チラシ】 

重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	医療機関の機能・役割等の周知の実施。	啓発パンフの配布： １回以上／年	１回実施／年	A

令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	３月実施予定。	０回実施／年	D

②医療情報連携通信事業

<table>
<tr><td colspan="2">事業の計画内容</td><td colspan="6">【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td colspan="2">事 業 概 要</td><td colspan="6">南予地域医療連携ネットワークシステム（きさいやネット）への加入促進とともに機能の充実を図ることによって、圏域住民に対し一貫した治療方針の下に切れ目のない医療体制を構築する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">効　　果</td><td colspan="6">医療情報のネットワーク化により地域医療の質の向上及び圏域住民へ効率的な医療の提供が可能となる。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>2,300</td><td>2,300</td><td>2,300</td><td>2,300</td><td>2,300</td><td>11,500</td></tr>
<tr><td colspan="8">実 施 状 況</td></tr>
<tr><td rowspan="3">令和７年度
実施結果</td><td>事業費（千円）</td><td colspan="2">2,328（実績）</td><td colspan="4">※事業費構成（実績）
宇和島 2,328 松野 0 鬼北 0 愛南 0</td></tr>
<tr><td colspan="7">・システム再設定やシステムメンテナンス時に利用機関を訪問、システムメンテナンス時に電話対応した利用者に対し、システム利用時の注意点等について再説明を実施した。
(令和７年度：29 医療機関訪問・61 医療機関電話対応)
・きさいやネット利用者に対し、セキュリティ研修を実施した。
・セキュリティ対策の一環として、きさいやネット利用者に対し、接続パソコン、インターネットの回線等の最新状況をお知らせいただく現況届を実施した。
・Windows10 サポート終了・クラウド変更による VPN 変更に係る対応を実施した。
・令和７年度新規参加医療機関等２件
 

『きさいやネット』
イメージ</td></tr>
<tr><td>重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指　標</td><td colspan="2">目標値</td><td>当該年度実績値</td><td colspan="2">当該年度実施評価</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">きさいやネット同意者数</td><td colspan="2">3,300 人／年</td><td>4,026 人／年</td><td colspan="2">A</td></tr>
<tr><td rowspan="2">令和８年度
実施状況</td><td colspan="4">実施状況　（令和８年７月時点）</td><td>R8 年度現状値</td><td colspan="2">R8 年度現状評価</td></tr>
<tr><td colspan="4">今年度同意者月平均数 360 人と、例年と比べやや上昇しているが、変わらず安定。</td><td>1445 人/年</td><td colspan="2">C</td></tr>
</table>

③看護師等人材確保促進事業

<table>
<tr><td colspan="2">事業の計画内容</td><td colspan="6">【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td colspan="2">事 業 概 要</td><td colspan="6">圏域内にて保健師助産師看護師法に基づき指定を受けた看護専門学校又は養成所等に対し運営費等を支援する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">効　　果</td><td colspan="6">高齢化社会において保健医療を担う看護師等の確保が図れる。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">事業費見込
（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>4,500</td><td>4,500</td><td>4,500</td><td>4,500</td><td>4,500</td><td>22,500</td></tr>
<tr><td colspan="8">実 施 状 況</td></tr>
<tr><td rowspan="2">令和７年度
実施結果</td><td>事業費（千円）</td><td colspan="2">8,881（実績）</td><td colspan="4">※事業費内訳（実績）
宇和島 8,881 松野 0 鬼北 0 愛南 0</td></tr>
<tr><td colspan="6">「宇和島看護専門学校」に対し運営費支援を行うとともに、市町の看護求人情報等を専門学校へ周知し、圏域病院への看護師確保を図った。
○R7 圏域内病院への就職者数　宇和島　15 人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指　標</td><td colspan="2">目標値</td><td>当該年度実績値</td><td>当該年度実施評価</td></tr>
<tr><td colspan="2">該当学校からの看護師等の圏域内病院への就職者数</td><td colspan="2">15 人以上/年</td><td>15 人/年</td><td>A</td></tr>
<tr><td rowspan="2">令和８年度
実施状況</td><td colspan="4">実施状況　（令和８年７月時点）</td><td>R8 年度現状値</td><td>R8 年度現状評価</td></tr>
<tr><td colspan="4">補助金交付、生徒募集及びオープンキャンパスに関する記事を広報に掲載予定。</td><td>13 人/年</td><td>B</td></tr>
</table>

イ　福祉　　【５項目】

④手話奉仕員等養成事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	意思疎通に支障のある聴覚障がい者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、手話で日常生活を行うのに必要な手話表現技術を習得し、奉仕員等として活動できる人を養成するための講座を開催する。					
	効果	共同で開催することにより、受講対象者の範囲が広がり、多くの手話奉仕員等の確保が可能となるとともに専門性の向上を図ることができる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		390	390	390	390	390	1,950

実施状況

事業費（千円）	779（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 389　松野 130　鬼北 130　愛南 130

令和７年度実施結果

奉仕員等として活動できる人を養成するための圏域手話奉仕員養成(入門・基礎)講座を開催。
〇講座受講者数：20 人(従来定員で募集)／奉仕員等登録者数：26 人
(宇和島 18 松野１ 鬼北１ 愛南 0)　　(宇和島 21 松野 0 鬼北２愛南 3)

【入門講座 46 時間（全 23 回)】
・時　間：19：00～21：00　・主会場：宇和島市総合福祉センター３階多目的室

日　程	内　容	日　程	内　容
6月　2日	開校式・目で見る言葉	9月　8日	一週間のことを話しましょう
6月　9日	名前を紹介しましょう	9月 22 日	スポーツや趣味について話しましょう
6月 16 日	数を使って話しましょう	9月 29 日	冷蔵庫を買いに行きましょう
6月 23 日	家族を紹介しましょう	10月　6日	聴覚障害者の生活
6月 30 日	交通方法について話しましょう	10月 20 日	家の近くのことを話しましょう
7月　7日	聴覚障がいの基礎知識	10月 27 日	旅行に行きましょう
7月 14 日	好きなことについて話しましょう	11月 10 日	病気やケガについて話しましょう
7月 28 日	仕事を紹介しましょう	11月 17 日	イベントの計画を立てましょう
8月　4日	１日のことを話しましょう	12月　1日	学校のことを話しましょう
8月 18 日	まとめ①～疑問詞と指文字の練習～	12月　8日	仕事のことを話しましょう
8月 25 日	手話言語の基礎知識	12月 15 日	閉講式・交流会 １年間の思い出を話しましょう
9月　1日	まとめ②～自己紹介～		

【基礎講座 50 時間（全 25 回)】
・時間：13：30～15：30　・主会場：宇和島市総合福祉センター３階多目的室

日　程	内　容	日　程	内　容
5月 13 日	表情豊かに、具体的に①表情・強弱	8月 26 日	両手や指をうまく使いましょう①
5月 20 日	表情豊かに、具体的に②具体的表現	9月　2日	講義：ボランティア活動
5月 27 日	表情豊かに、具体的に③まとめ	9月　9日	両手や指をうまく使いましょう③
6月 3日	19 から 21 講座の復習　まとめ	9月 30 日	繰り返しの表現
6月 10 日	講義：障がい者福祉の基礎	10月　7日	意味にあった手話
6月 17 日	主語を分かりやすく①位置方向-1	10月 21 日	まとめ
6月 24 日	主語を分かりやすく②位置方向-2	10月 28 日	基本文法のまとめ１
7月　1日	主語を分かりやすく③格の変換	11月 11 日	基本文法のまとめ２
7月　8日	主語を分かりやすく④指さし	11月 18 日	ろう者の手話スピーチを見ましょう
7月 17 日	まとめ	11月 25 日	みんなで話し合ってみましょう
7月 29 日	講義：聴覚障がい者の活動と福祉制度	12月　2日	まとめ(選択学習)
8月　5日	空間をうまく使いましょう①	12月　9日	閉講式・交流会 ろう者と話し合ってみましょう
8月 19 日	空間をうまく使いましょう②		

重要業績評価指標（KPI）

指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
講座受講者数	25 人/年	20 人	B
奉仕員等登録者数	13 人/年	26 人	A

	令和８年度 実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
		入門課程 23 回・基礎課程 23 回を実施。	講座　19 人/年	B
			奉仕員　27 人/年	A

⑤意思疎通支援共同実施事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に、手話通訳・要約筆記によって、障がい者等とその他の人の意思疎通を支援するために宇和島市が実施している手話通訳者及び要約筆記者派遣事業を関係市町で共同実施するもの。					
	効果	共同で実施することにより通訳者の確保も広域で行うことができ、効率的な派遣体制の整備を行うことができる。また広域による取組により、事業に携わる通訳者の増加が見込まれ、人材育成の面でも効果が期待でき安定的な支援体制の強化を図ることができる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		6,118	6,118	6,118	6,118	6,118	30,590
実施状況							
	令和７年度 実施結果	事業費（千円）	6,691（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 6,582　松野５　鬼北 13　愛南 91			
		効率的な派遣体制を確保するとともに、安定的な支援体制の強化を図るため、圏域内の手話通訳者及び要約筆記者派遣事業を関係市町で共同実施している。 ○手話通訳者等の派遣回数 397 回（宇和島 356 松野２鬼北７愛南 32）					
	重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価		
		手話通訳者等の派遣回数	450 回/年	397 回/年	B		
	令和８年度 実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）		R8 年度現状値	R8 年度現状評価		
		派遣 117 回（宇和島市 97 回・松野町２回・鬼北町５回・愛南町 13 回）。		117 回/年	C		

⑥障がい者(児）総合支援推進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	圏域の社会資源の整理を行い、地域活動支援センター等の既存施設の広域利用や、地域生活支援拠点基幹相談支援センター等の中核となる拠点施設の整備についての検討を行い、総合的な支援体制の強化を図る。					
	効果	共同で実施することで施設の有効利用を促進することや安定的な運営を行うことができ、サービスの充実を図ることができる。また、専門職員の確保による専門性の強化、人材確保、安定的な支援体制の整備も見込める。 社会資源が限られる中、圏域が一体となって必要とされる拠点施設等の効率的な整備・運用を目指す。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		400	400	400	400	400	2,000
実施状況							
	令和７年度 実施結果	事業費（千円）	－（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島－　松野－　鬼北－　愛南－			
		令和７年 10 月に障がい者相談支援事業に関する担当者会を実施した。 ・相談支援体制について					

	重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績	当該年度実施評価
		支援体制の強化に向けた協議	年１回以上開催	１回開催/年	A
	令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）		R8 年度現状値	R8 年度現状評価
		下半期に支援等体制に向けた会議を実施予定。		０回開催/年	D

⑦広域版地域包括ケアシステム構築事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を圏域内で推進するもの。					
	効果	医療介護連携については市町単位での検討と合わせて広域での仕組み作りも必要とされており、関係市町が連携協議しながら仕組みを構築することで、圏域の高齢者の重層的な支援が可能となる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		800	800	800	800	800	4,000

実施状況				
令和７年度実施結果	事業費（千円）	234（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 234　松野０　鬼北０　愛南０	
	少子高齢化が進行する一方、高齢者を支える生産者年齢人口は減少し、さらには、医療介護の公的サービスの確保が課題となっている中、高齢者に関わる地域課題の解決は行政単体では困難となっている。そこで１市３町での合同研修会として、宇和島圏域の医療・看護・看護関係者が介し、地域包括ケアシステムを活用した在宅医療・介護連携推進の取組を学び、推進していくため、在宅医療介護連携推進事業定住自立圏合同研修会を令和７年９月１２日（金）に宇和島市役所２階大ホールで開催。 【内容】 ①講演：佐藤　もも子（東御市社会福祉協議会相談支援係長・主任相談支援員） テーマ「身寄りなき時代の職種連携のあり方とは ～「身寄り問題にアプローチするガイドブック」から学ぶ～」 ②ワークショップ 内容①「今後、想定される身寄りのない人の課題について」 内容②「身寄り問題の解決に向けて必要な制度や取り組みについて」 参加者：120 名			

	重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
		合同研修会の実施	年１回以上開催	１回/年開催	A
	令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）		R8 年度現状値	R8 年度現状評価
		年明けにＡＣＰや看取りをテーマに研修会を実施予定。		０回/年開催	D

⑧成年後見制度利用促進事業

<table>
<tr><td colspan="2">事業の計画内容</td><td colspan="6">【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町</td></tr>
<tr><td rowspan="3"></td><td>事業概要</td><td colspan="6">圏域の高齢者や障がいのある方が、本人にとって最適な権利擁護支援を受けられるよう、成年後見制度に関する二次相談や後見人活動の支援等を行う中核機関を設置し、制度の利用促進及び適切な運用を図る。</td></tr>
<tr><td>効果</td><td colspan="6">自らが判断し意思決定することが困難な、圏域の認知症高齢者や知的および精神上の障がいのある方が、住み慣れた地域で本人に適した生活が継続できる。</td></tr>
<tr><td>事業費見込（千円）</td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td><td>令和８年度</td><td>令和９年度</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td></td><td>18,000</td><td>18,000</td><td>18,000</td><td>18,000</td><td>18,000</td><td>90,000</td></tr>
<tr><td colspan="8">実施状況</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="2">令和７年度実施結果</td><td>事業費（千円）</td><td>20,460（実績）</td><td colspan="4">※事業費内訳（実績）
宇和島 10,418 松野 2,480 鬼北 3,186 愛南 4,376</td></tr>
<tr><td colspan="6">住民が必要に応じて成年後見制度を利用できる仕組みづくりを進めるとともに、適切に権利擁護支援を受けられるネットワークづくりを行うことで、住民が住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせる地域づくりを行った。
また、専門職団体・関係機関との連携を図り、地域における重層的な権利擁護支援体制を構築することで制度の利用を促進した。

</td></tr>
<tr><td rowspan="3">重要業績評価指標（KPI）</td><td colspan="2">指　標</td><td colspan="2">目標値</td><td>当該年度実績値</td><td>当該年度実施評価</td></tr>
<tr><td colspan="2">市町担当部署への定期巡回</td><td colspan="2">12 回/年</td><td>34 回/年</td><td>A</td></tr>
<tr><td colspan="2">権利擁護支援に関する広報活動</td><td colspan="2">20 回以上/年</td><td>29 回/年</td><td>A</td></tr>
<tr><td rowspan="3">令和８年度実施状況</td><td colspan="4">実施状況　（令和８年７月時点）</td><td>R8 年度現状値</td><td>R8 年度現状評価</td></tr>
<tr><td colspan="4" rowspan="2">地域連携ネットワーク会議（市町会議）を年４回実施し、課題を共有し連携強化に努める。</td><td>巡回　９回</td><td>B</td></tr>
<tr><td>広報　９回</td><td>C</td></tr>
</table>

ウ　教育　　【２項目】

⑨不登校児童生徒支援事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	宇和島市の児童生徒支援施設「宇和島市こども支援教室わかたけ」について、受入れ対象地域を本圏域まで拡大し、圏域在住の児童生徒も利用できるようにするもの。					
	効果	受入れ対象地域を拡大することにより、これまで施設を利用することができなかった宇和島市以外の圏域内児童生徒にも自立のための支援を行うことができるようになり、学校復帰のチャンスを高めることができる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		18,535	18,535	18,535	18,535	18,535	92,675

実施状況					
令和７年度実施結果	事業費（千円）	19,279（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 16,781　松野 635　鬼北 807　愛南 1,055		
	「宇和島市こども支援教室わかたけ」の受入れ対象を圏域内児童まで拡大し、施設を運営。 〇利用児童数：15 人（宇和島 15 松野 0 鬼北 0 愛南 0） 〇復帰・改善した児童数：8 人（宇和島 8 松野 0 鬼北 0 愛南 0）				
重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価	
	復帰・改善がみられた児童・生徒の割合	復帰・改善の割合 50%/年	53%	A	
令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）		R8 年度現状値	R8 年度現状評価	
	利用人数１名/復帰・改善１人。		100%	A	

⑩図書館利用促進事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	宇和島市立図書館及び宇和島市電子図書館の圏域住民に対する利用促進を図る。将来的には圏域内の図書館(図書室)を圏域住民が相互に利用できるよう検討していく。					
	効果	圏域内で唯一の公立図書館である宇和島市立図書館の利便性向上を図ることで、圏域住民の生涯学習の推進に寄与する。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		200	200	200	200	200	1,000

実施状況					
令和７年度実施結果	事業費（千円）	200（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 200 松野 0 鬼北 0 愛南 0		
	「宇和島市立図書館」を圏域内住民まで拡大（宇和島市への通勤・通学者以外も利用可能とする）し運営。 〇拡充のための図書の購入数：83 冊 〇3 町登録者数：1,843 人（令和７年度末）　※令和６年度末　1,789 人 （松野 412、鬼北 1,031、愛南 400　参考：宇和島 32,617） ⇒　3%増加/年（54 人増加/年）				
重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価	
	宇和島市立図書館における３町の新規登録件数	100 件以上/年	54 件/年	C	
令和８年度	実施状況　（令和８年７月時点）		R8 年度現状値	R8 年度現状評価	

	実 施 状 況	令和８年７月末の３町登録者数：1,856 人。	13 件/年	C

エ　産業振興　【３項目】

⑪創業・就業支援事業

事業の計画内容							【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町
	事 業 概 要	国の認可を受けた「創業支援事業計画」に基づき、連携して圏域内の創業支援を行っていくもの。具体的には、創業セミナーや創業相談窓口の設置を行い、創業者の掘り起こしを図る。					
	効　　果	圏域内での創業環境が整備されることにより、創業しやすい環境作りが図られる。結果、圏域内の事業者数低下に歯止めがかかることが期待でき、就業や収入確保の場が保たれる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	13,500

実 施 状 況

令和７年度実施結果

事業費（千円）	3,200（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 3,200 松野 0 鬼北 0 愛南 0

起業(創業)セミナーを開催することで、創業の活性化及び事業者の経営力向上を図り、地域経済を振興する。

【起業セミナー】（6 回）
〇参加者：延べ参加者数　183 人（宇和島 164、松野 0、鬼北 1、愛南 6、その他 12）
〇内　容：創業に必要不可欠な知識全般をわかりやすく習得するとともに、「マーケティング」「雇用手続き」「事業成長のポイント」など、経営についての具体的なノウハウやスキルを身につける実践的なセミナー。

日　程	テーマ
10 月 9日	創業の全体像・ポイント
10 月 16 日	マーケティング
10 月 23 日	収支計画のつくり方
10 月 30 日	チームづくり・雇用手続き
11 月 6 日	税務経理・手続き・資金調達
11 月 25 日	成果発表会

創業者創出数 15 人（宇和島 15、松野 0、鬼北 0、愛南 0）

【セミナーのチラシ】

創業継続支援
〇対象者：起業セミナー修了の希望者 10 名
〇内　容：創業・経営に関する個別相談等の支援を実施

重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	創業者創出数	16 人/年	15 人/年	B

令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	創業相談窓口での創業者の掘り起こし、創業支援セミナー（６回）実施予定。	６人/年	C

（２）　結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア　道路等の交通インフラの整備　　【１項目】

⑫国道 56 号一本松・宇和島間整備促進事業

事業の計画内容							【関係市町】宇和島市、愛南町
	事業概要	宇和島市と愛南町の２市町で設立している「国道 56 号一本松・宇和島間整備促進協議会」により、愛媛県とも連携をとりながら、四国横断自動車道「津島道路」・「宿毛内海道路」の整備推進並びに未着手区間(一本松～御荘)の早期事業化の推進、また国道 56 号等日常生活で不可欠な主要幹線道路の整備推進のため要望活動を行う。					
	効果	四国横断自動車道の更なる延伸や国道等の主要幹線道路の整備推進により、交通の安全性や利便性の向上を図り、宇和島圏域の発展に繋がる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		250	250	250	250	250	1,250

実施状況				
令和７年度実施結果	事業費（千円）	250（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 195 愛南 55	
	四国横断自動車道「津島道路」・「宿毛内海道路」の整備推進、また国道 56 号等日常生活で不可欠な主要幹線道路の整備推進要望活動を実施。			

日　程	要望先
７月 10 日	愛媛県知事（松山市）
７月 11 日	国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所長（大洲市）
７月 14 日	国土交通省四国地方整備局長（高松市）
７月 31 日	国土交通省、財務省、県選出国会議員（東京都）
11 月 17 日	国土交通省、県選出国会議員（東京都）

○当協議会による道路要望回数（令和７年度）　５回

※令和６年４月１日発表　宿毛内海道路「一本松～御荘」間が新規事業箇所に決定。

重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	当協議会による道路要望回数	４回以上/年	５回/年	A

令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	要望活動３回実施(愛媛県知事・大洲河川国道事務所長・四国地方整備局長) ※８月に財務省および国土交通省本省への要望活動を実施予定。	３回/年	B

（３）　資源制約に対応するための圏域マネジメント等に係る政策分野

ア　宣言中心市等における人材の育成（デジタル人材その他の専門人材の育成を含む。）　【２項目】

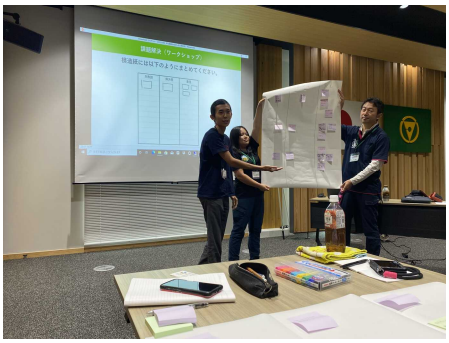
⑬職員合同研修事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	関係市町職員の能力向上を図るため合同研修を実施するもの。 なお、研修内容等に関しては関係市町の意見を踏まえて決定する。					
	効果	合同研修により、職員の圏域における政策能力等の向上が期待できる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		300	300	300	300	300	1,500

実施状況				
令和７年度実施結果	事業費（千円）	198（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 198 松野－ 鬼北－ 愛南－	
	政策形成の向上をテーマに圏域の１市３町の職員が参加する合同研修を実施した。 研修終了後に回収した参加者アンケートでは、９割以上の参加者から " 有益・非常に有益 " との回答を得ており、研修目的を果たしていると考えられる。 ▼政策能力向上研修 〇参加者：１９名 (宇和島１０名、松野３名、鬼北町２名、愛南４名)			
重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	合同研修の開催	１回以上／年	１回／年	A
令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）		R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	R8.12.4 に新潟大学及び自治研修協会から講師を招き「政策形成能力向上セミナー」を開催予定。		０回／年	D

⑭地域おこし協力隊合同研修事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	地域おこし協力隊 OB や地域活性化に特化した人材等を講師として招き、圏域の地域おこし協力隊が合同で研修を実施するもの。講師から助言をいただきながら自身の活動内容を振り返り、今後の活動の展開・任期満了後の身の振り方を整理するとともに、圏域内の協力隊同士の交流促進も図る。					
	効果	合同で実施することにより、効率的に研修を進められるとともに、各圏域内の協力隊の交流と政策能力等の向上が期待できる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		140	140	140	140	140	700

実施状況				
令和７年度実施結果	事業費（千円）	4（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島４ 松野０ 鬼北０ 愛南０	
	松野町の現役の地域おこし協力隊員、町職員を講師とし、講演やワークショップを行った。フィールドワークでは、事前講義の後に実際に松丸街道を歩き、参加者は松野町の「おもしろい場所（個性的な場所）」の写真を撮り、写真についてのプレゼンテーションを行った。新鮮な視点で自分の町を見ることが、まちの個性・地域らしさを見つけることになり、地域活性化の糸口になると学んだ。合同研修により、圏域内の協力隊同士の交流促進を図ることができた。 〇日　　時：令和７年 10 月３日（金） 〇開催場所：松野町役場及び役場周辺 〇講師　　：松野町　地域おこし協力隊員、教育委員会職員、ふるさと創生課職員 〇参加者　：地域おこし協力隊員及び自治体担当職員 【研修の様子】 			

重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	合同研修の開催	１回以上／年	実施	A

令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	令和８年 10 月、合同研修開催予定（愛南町）。	０回／年	D

（４）　まち・ひと・しごと創生に係る政策分野

ア　総合戦略の推進　　【４項目】

⑮移住・定住促進事業（移住フェア開催）

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	都市部での移住フェア開催に関し、愛媛県とも連携を図りながら、宇和島圏域単独での移住フェアを開催し、より可能性の高い移住希望者の獲得を図る。					
	効果	これまで単独で行ってきた都市部での移住フェア開催を、同じ自然や文化を持ち繋がりの深い宇和島圏域として連携し開催することで、個々が持つ魅力や特色の幅を広げ、より強力的に田舎の良さを PR できる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000

実施状況

令和７年度実施結果	事業費（千円）	27（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 4.4　松野 10.0　鬼北 4.4　愛南 8.3

圏域単独移住フェアの来場者が１桁に留まっていたことを受け、令和６年度から単独フェアの開催を見送り、代わりとして、愛媛県主催の移住フェアにおいて４市町のブースを隣接させたうえで、いずれかのブースへの訪問者に宇和島圏域について紹介。相談後は圏域の他市町ブースへご案内する方法で連携を行った。（計５回）

４市町のうち３市町以上回ったら、４市町の特産品のうちいずれか１品贈呈。昨年度に引き続き、県内他市町（松山市・今治市は除く）よりも相談件数が多くなる傾向が見られた。なお、連携にかかる経費は贈呈用の特産品代のみ。

※来場者へ渡した「宇和島圏域 MAP」（鬼北町職員作成）

※贈呈した４市町の特産品（いずれか１品を選んでいただく）

○移住相談窓口を介し移住した移住者（組）数（令和７年度）
　25 組（49 名）（宇和島 16（27）松野２（2）鬼北４（13）愛南３（7））

重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	移住相談総合窓口を介し移住した移住者（組）数	30 組／年	25 組／年	B

令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	県主催フェア５回（８月、１月、２月）において４市町で連携。	５組／年	C

⑯出会いの場創出事業（婚活イベント開催）

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	圏域の魅力的な資源を活用するとともに、民間の感性を取り入れた婚活イベントを実施する。					
	効果	圏域が持つ地域の魅力を活用し、男女の出会いの場を提供するとともに、宇和島圏域を広くＰＲすることが出来る。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500

実施状況

令和７年度実施結果

事業費（千円）	1,300（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 1,000 松野 100 鬼北 100 愛南 100

圏域の魅力的な資源を活用した婚活イベントを２回実施。
委託先：（一社）愛媛県法人会連合会　えひめ結婚支援センター

第１回　松山・宇和島発 うわじま恋結び ～ハーブティーでお茶会を 森の国へぷちトリップ～(松野町)	
日時	令和７年 12 月６日(土)　11：40～16：30
場所	滑床ビジターセンター万年荘・森の国 SELVAGGIO
参加人数	男性７名/女性６名　計 13 名 (宇和島市７名/鬼北町１名/愛南町２名/市外３名)
内容	イタリアンランチ・ゲストハウス「あざみ野」訪問
カップル成立	２組

第２回　うわじま恋結び～ウェディングホールでビュッフェランチ 春を彩るブーケを添えて～(宇和島市)	
日時	令和８年２月 28 日（土）　11：00 ～15：30
場所	ニュー兵頭・木屋旅館(宇和島市本町追手)
参加人数	男性 12 名/女性 11 名　計 23 名 (宇和島市 15 名/鬼北町１名/愛南町５名/市外２名)
内容	ビュッフェランチ・木屋旅館訪問・ブーケ作り WS
カップル成立	７組

重要業績評価指標（KPI）

指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
婚活イベント参加者数	60 人／年	36 人/年	C
婚活イベントを介し、成立したカップル組数	10 組／年	9 組/年	B

令和８年度実施状況

実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
R8 年９月、R9 年３月実施予定。	0 人/年	D
	0 組/年	D

⑰結婚支援事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	うわじまＭＩセンター運営要綱に基づき設置する結婚推進員を３町まで拡大設置し、イベント等も実施しながら、宇和島圏域全体で結婚の推進と、結婚に関する機運の醸成を図る。					
	効果	宇和島市を中心に本圏域まで範囲を広げ連携することで、より多くの出会いの機会と、お引き合わせの増加が見込まれ、成婚が増えることで人口減少対策の一助となることが期待できる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		810	1,040	1,040	1,040	1,040	4,970

実施状況

令和７年度実施結果			
事業費（千円）	471（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 471 松野０ 鬼北０ 愛南０	

結婚推進委員を圏域まで拡充のうえ、委員 22 人（うち松野町２名、鬼北町１名・愛南町１名）により運営し、圏域全体での結婚支援の推進を図っている。

【うわじまＭＩセンターの概要】

項　目	内　容
ご相談	結婚相談員がご相談に応じる。
会　員 登　録	会員に登録できる方は結婚を希望する 50 歳までの独身男女。(入会金、年会費等無料)
お相手 探　し	登録すれば、異性登録者のプロフィールを閲覧できる。（登録者の中からお相手探しのお手伝いする）
お見合	お相手が了承すれば、お見合が成立。(相談員またはボランティアの結婚推進委員立会いのもと、お見合をする)
ご交際	お付き合いが始まった後もセンターがサポートする。

○引き合わせ 57 組

（引き合わせ男女 114 人（宇和島 63 名　松野６名　鬼北 10 名　愛南９名　他 26 名　））

重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	当該事業による圏域全体での引き合わせ組数	80 組／年	57 組／年	C

令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	男女の引き合わせを実施。	34 組／年	C

⑱児童魅力発信事業

事業の計画内容		【関係市町】宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町					
	事業概要	地域の宝である子ども達に圏域の良さを伝え、誇りに思う気持ちを育てるとともに、圏域の魅力を情報発信できる子どもたち（子ども観光大使）を育てる事業を実施するもの。					
	効果	子どもたち自身が体験し、その魅力を県内外で発信することによる本圏域のＰＲ効果と、ふるさとに愛着を持ち、将来の定住促進に繋がる可能性が期待できる。					
	事業費見込（千円）	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	合　計
		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000

実施状況

令和７年度実施結果			
事業費（千円）	1,000（実績）	※事業費内訳（実績） 宇和島 700 松野 100 鬼北 100 愛南 100	

圏域の魅力を体験学習通じて、学び・発信できる子どもを育て、また郷土愛と誇りを醸成する「うわじま圏域観光大使事業」を実施している。

【事業の概要】（令和７年度）

日程	内容	会場	参加人数
4月19日	開講式・基礎講座	宇和島市	47
4月19日	三間田植え	宇和島市	35
6月1日	カツオのたたきづくり	愛南町	26
6月7日	じゃこ天作り	宇和島市	27
	養殖について学ぼう	宇和島市	27
7月13日	マダイ稚魚放流	宇和島市	20
8月6日	キャニオニング	松野町	26
8月18日	愛南ゴールドでかき氷	愛南町	8
8月23日	三間米稲刈り	宇和島市	26
8月24日	馬と仲良し	鬼北町	21
8月26日	三間の新鮮野菜でスムージー作り	宇和島市	20
9月7日	うなぎのなぞを探ろう	宇和島市	8
9月27日	鯛一郎クン養殖場見学	宇和島市	14
11月1日	真珠玉出しとアクセサリー作り	宇和島市	20
11月8日	柚子収穫手伝い	鬼北町	18
11月22日	みかん狩り	宇和島市	18
11月29日	鯛めし作り	宇和島市	16
1月31日	ブラッドオレンジ収穫手伝い	宇和島市	23
2月7日	句会ライブ	宇和島市	25
2月28日	認定式	宇和島市	47

【子ども観光大使認定人数】47 人（児童内訳：宇和島 33 人、鬼北７人、松野３人、愛南４人）

重要業績評価指標（KPI）	指　標	目標値	当該年度実績値	当該年度実施評価
	うわじま圏域子ども観光大使認定人数	40 人／年	47 人／年	A

令和８年度実施状況	実施状況　（令和８年７月時点）	R8 年度現状値	R8 年度現状評価
	全 19 回のうち７回終了。２月認定式予定。	45 人	A

２．共生ビジョンの進捗管理等について

（１）進捗管理について

定住自立圏共生ビジョンで提示したとおり、進捗管理については、各年、行うこととしており、その中で、設定した成果指標（KPI）をもとに事業の検証と検討を行ってまいります。

なお、事業の検証については、下記の評価基準のとおり事業の評価を行います。

【評価の基準】

判定	内容	備考
A	予定どおり事業を実施（完了）し、十分な成果が達成されている。	達成率 100%超
B	一部課題があるものの、概ね予定どおり成果が達成されている。	達成率 75%以上 100%未満
C	事業は実施しているが、成果が達成されていない。	達成率 75%未満
D	予定していた事業が実施されていない。	未実施

（２）宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会について

上記（1）については、各年、「宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン懇談会」へ報告のうえ、時代のニーズや社会情勢の変化に応じて、委員の意見を幅広く反映したうえで、事業の新設・変更（拡充）・廃止等を行って参ります。